

3

Once upon a time, God ordered birds of every color and feather from all around the world to gather before him.

They came and listened as God said, "Tomorrow morning, I will choose one of you to be your king. The most beautiful of you all will be the king of all the birds."

Hearing this, the birds became very excited.



5

A peacock spread his vaunted feathers.

“Look at my gorgeous feathers. I am the most beautiful bird there is.”

Not to be outdone, a swan also retorted.

“No, you’re not. My silky white wings are much more exquisite than yours.”

To prepare to be selected, the birds went to a river to bathe and make their feathers as clean and beautiful as could be.



19

むかし むかし、てんの かみさまが、
せかいじゅうの さまざまな とりたちを
あつめて いました。

「あすの あさ、おまえたちの なかから、
おうを きめることにする。

おまえたちの なかで

『もっとも うつくしいもの』が、
こんごは とりの おうを なのりなさい」

さあ、とりたちは おおさわぎです。



21

くじゃくは、じまんの はねを ひろげて
いいました。

「みてごらんよ、この うつくしい はねを。
おれが いちばんだな」

すると はくちょうも、
まけじと いいかえしました。

「いいえ、この わたしの
まっしろい はねのほうが、
ずっと うつくしいわ」

とりたちは みな、もっと もっと
うつくしく なろうと、みずあびをしに、
かわへ むかいました。

